

自治体の 重点事項

インクルーシブな社会づくりに向けた みんなの公園プロジェクト

分類 その他(子育て支援)

総事業費 100,000千円 寄附目標額 50,000千円

計画期間 地域再生計画の認定の日…2022年5月~2025年3月

数值目標 ●設置遊具数 ······5基









インクルーシブ公園づくり

インクルーシブ公園とは、障がいのある・なしにかかわらず、あらゆる 子どもが安全に遊べる遊具や配慮のある、文字どおり「みんな」が一緒 に遊べる公園のことです。

障がいなどのスペシャルニーズのある子を持つ親は、「注目されるので は」「迷惑と思われるんじゃないか」と不安になり、外出をためらうことで、 孤独な子育てに陥りやすい傾向にあります。そんな親子にとって、こうし た公園があれば、安心して外出でき、社会とつながる一歩にもなります。

人はそれぞれ違っていて、一人ひとり得意なこと、苦手なこと、興味の あることは異なります。「みんな」が一緒に遊べる公園は、互いの違いや 共通点を認め合いながらともに成長できる場にもなります。



みんなが笑顔で遊べる公園を

インクルーシブな社会とは、誰にとっても生きやすい社会です。「これから生きていく子どもたちの社会をより良く変えて いきたい」というのが大津町の願いです。

誰もが「一緒に楽しく」遊べる公園をインクルーシブな社会づくりの拠点・起点として、熊本、そして九州の真ん中に位置 する大津町から、インクルーシブの輪を皆様と共に全国へ広げたいと思っています。

自治体の 重点事項

次世代型子育て支援プロジェクト

分類 その他(子育て支援)

総事業費 200,000千円 寄附目標額 20,000千円

計画期間 地域再生計画の認定の日…2022年5月~2025年3月

数値目標 ●児童福祉・子育て支援の満足度 ………… +4%

〈SDGs〉関連するゴール







核家族化が進む現代では、子育て中の親が誰にも相談できずに悩み を抱え、予期せぬ大きな問題に発展してしまうことが少なくありません。 子育てに関する不安だけでなく、一人では解決できない悩みを抱えてし まった時の拠り所をつくり、地域で子育てを応援することが必要です。

これまでも大津町では、子育て中の親子をサポートするためのさ まざまな支援の場を設けてきました。子育て支援センターや児童館 では子育てイベントで親子と地域の交流を図り、親子が気軽に交流 の場を広げることができ、子育てカフェでは経験豊富な子育ての先 輩がやさしく話を聞いてくれます。また、子育て世代包括支援セン



子育てをもっと楽しいものにするために

ターでは妊娠、出産、子育てに関する様々な相談を受け付け、その内容によって専門家など関係機関と連携し、切れ 目のない支援に取り組んでいます。

一方、財政面の課題から全国的に市町村立の保育所は減少傾向にありますが、本町ではこれまで以上に子育て支援を 充実させるための拠点として、障がい等のスペシャルニーズを持つ多様な子どもたちを預かることができ、また、入園児 以外の親も安心して相談できる機能を併せ持った「次世代型の町立認定こども園」の設立を計画しています。

大津町では、まちの未来を担うすべての子どもたちの健やかな成長をサポートする場所をつくり、町中に強力なサポー ターを増やすことで、子育てをもっとラクで楽しいものにすることを目指しています。